

環境ワーキンググループの 設置経緯について

平成25年12月26日
環境WG事務局

環境WG設置の経緯

- ◆ 総合科学技術会議は、第4期科学技術基本計画で示された課題解決型の取組の強化を踏まえ、科学技術イノベーション総合戦略で示す重要な課題に対し、H26年度当初からの実施を実効性のあるものにするための体制強化として、重要課題専門調査会を決定しました（平成25年9月13日）。
- ◆ 第一回重要課題専門調査会（平成25年10月11日）では、専門調査会での審議事項とともに、総合戦略第2章で提示された分野を踏まえた戦略協議会の設置と、戦略協議会の配下に各分野における専門性に鑑みたワーキンググループ（WG）の設置を決定しました。
- ◆ これらの決定を受け、環境分野における審議事項の検討を進め、その結果を重要課題専門調査会に報告することをミッションとした環境WGをエネルギー戦略協議会の配下に設置いたします。

総合科学技術会議

科学技術
イノベーション
政策推進
専門調査会

◆主に、総合戦略第3章、4章の領域を議論する

生命倫理
専門調査会

評価
専門調査会

重要課題専門調査会

【審議事項】

主に、総合戦略第2章等に示された具体的課題に対し、来年度早々を目途に以下の内容を審議する（詳細検討は各戦略協議会・WGにて実施）

- ① 第4期科学技術基本計画レビュー
- ② H26年度アクションプラン(AP)特定施策のレビュー
- ③ 今後取り組むべき課題

【次ページ参照】

エネルギー
戦略協議会

環境
WG

ナノ材料
WG

次世代インフラ・復興再生
戦略協議会

ICT-WG

地域資源
戦略協議会

重要課題専門調査会の審議方法について

重要専門調査会 (H25.10.11)
資料 2 - 1 より

- ◆ 重要課題専門調査会において4期基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げられた当面取り組むべき重要な課題並びに今後さらに取り組むべき課題全体を扱う
- ◆ 評価指標などを用いた詳細な調査・検討を各戦略協議会・WGで行う

